

2005年3月期 決算説明会

平成17年6月6日(月)

東京鋼鐵株式会社

(5448 ジャスダック)

目次

H17.3期 決算報告	3
H17.3期 簡易損益計算書	4
業績推移	5
品種別売上推移	6
H17.3期 製造原価	7
H17.3期 簡易貸借対照表	8
キャッシュフロー計算書	9
経営目標(H15/6)に対する実績	10
同業他社(普通鋼電炉)比較	11
H18.3期 計画	12
市場環境見通し	13
H18.3期 業績見通し	14
H18.3期 経営方針	15
更なる飛躍を目指す	16
経営課題	17
設備投資計画	18
電炉分布図	19

17年3月期 決算報告

H17.3期 簡易損益計算書

(金額:百万円、増減率%)

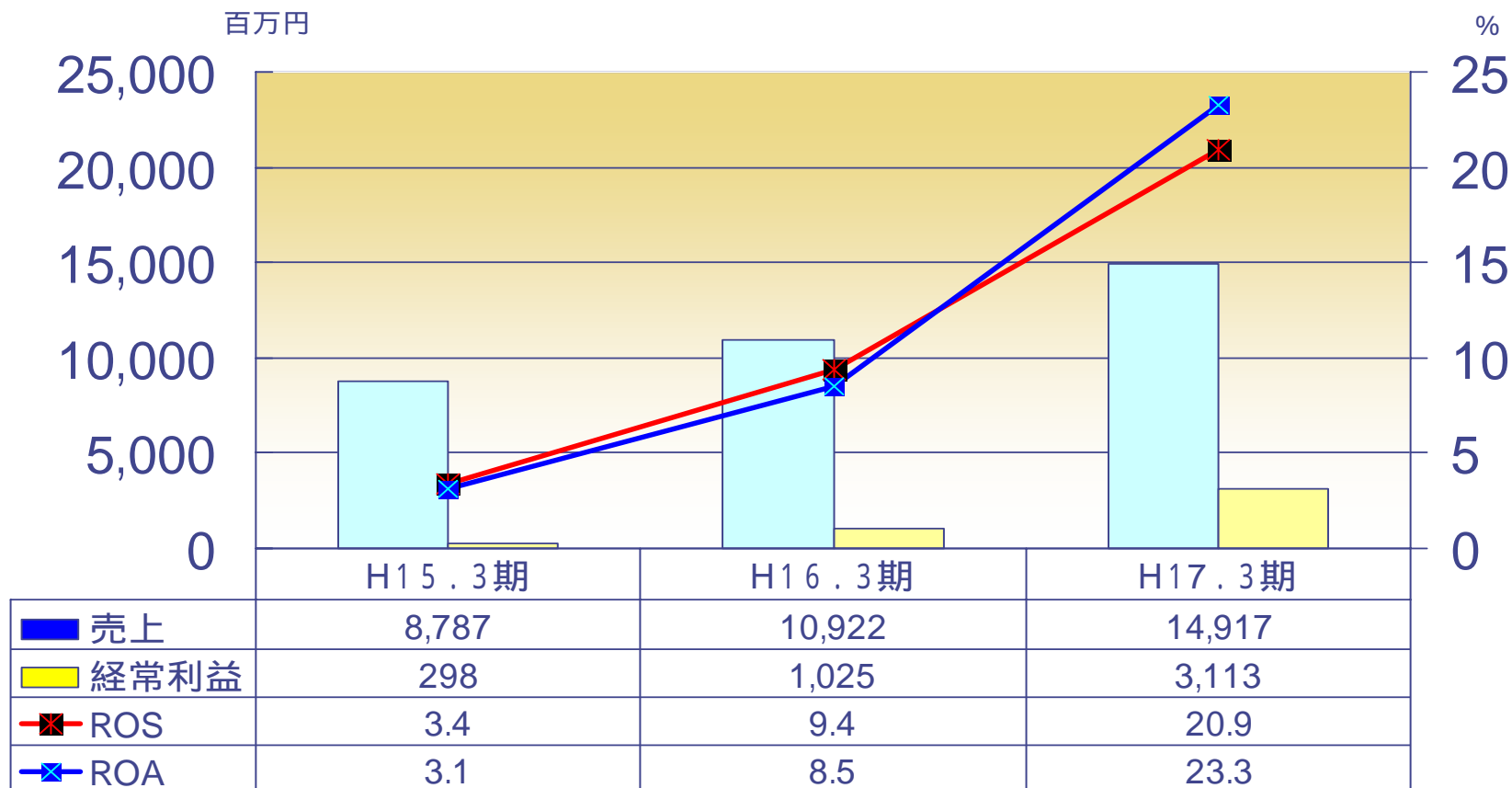
	H17.3期		H16.3期		前期比		最終予想(1 / 27)		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率	金額	増減	増減率
売上高	14,917	100.0%	10,922	100.0%	3,994	36.5%	14,950	-33	-0.2%
売上原価	10,736	72.0%	8,847	81.0%	1,889	21.3%			
販管費	1,011	6.8%	970	8.9%	41	4.2%			
営業利益	3,169	21.2%	1,105	10.1%	2,064	186.7%			
経常利益	3,113	20.9%	1,025	9.4%	2,088	203.6%	3,000	113	3.8
当期利益	2,903	19.3%	960	8.6%	1,943	202.3%	2,800	103	3.7

影響



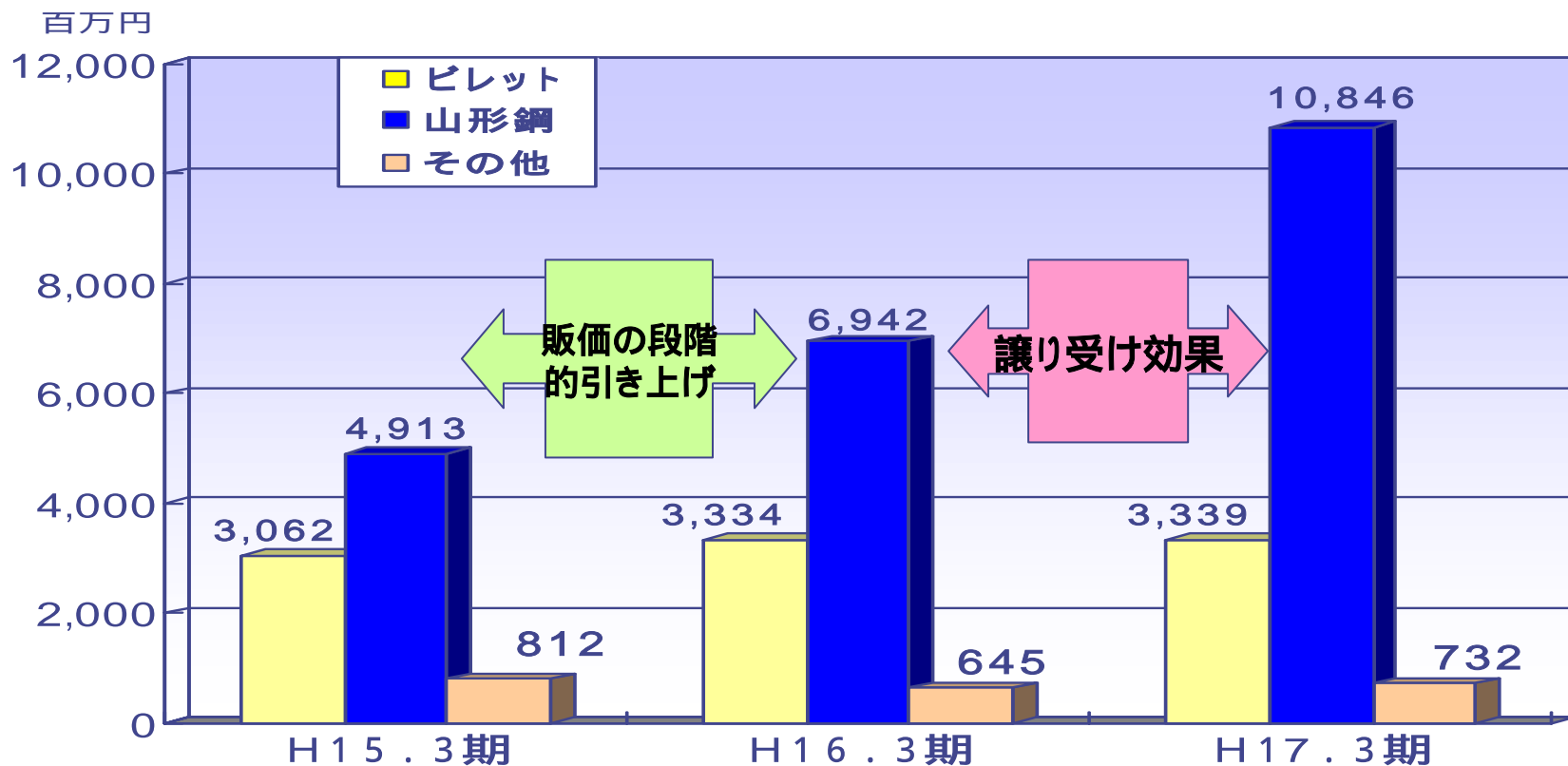
- ◆ 営業利益・経常利益・当期利益は前期比大幅増(最高益)
 - 鋼材販売価格の上昇 3,621百万円の営業利益押上
 - スクラップの上昇 -1,674百万円の営業利益減

業績推移



◆ ROS(売上高経常利益率)・ROA(総資産事業利益率)は
同業の中でも高い伸びを記録

品種別売上推移



◆H15.7月(株)石原製鋼所からの山形鋼の営業権譲り受けがH17.3期はフルに寄与し、山形鋼の売上が大幅に増加(1.5倍)

H17.3期 製造原価



(金額:百万円、構成/増減率:%)

	H17.3期		H16.3期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
材料費	7,650	74.0%	5,836	68.0%	1,814	31.1%
労務費	731	7.1%	753	8.8%	-22	-2.9%
経費	1,954	18.9%	1,990	23.2%	-36	-1.8%
総製造費用	10,335	100%	8,579	100.0%	1,756	20.5%

- ◆ 材料費はスクラップ、合金鉄、重油等の**価格上昇**から**大幅に増加**
 - ◆ 生産数量は増加したが**労務費**を抑えた
 - ◆ **経費**は必要最低限の投資及び修繕に努め**微減**
- } 営業利益増に寄与

H17.3.31現在 簡易貸借対照表

(金額:百万円)

	H17.3期		H16.3期		前期比		H15.3期
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減比	金額
流動資産	4,647	33.8%	3,840	28.5%	807	21.0%	2,319
売掛債権	2,337	17.0%	2,149	16.0%	188	8.8%	1,067
固定資産	9,113	66.2%	9,623	71.5%	- 510	-5.3%	10,158
借入金	2,340	17.0%	4,875	36.2%	- 2,535	-52.0%	5,982
負債合計	8,088	58.8%	10,689	79.4%	- 2,601	-24.3%	10,671
資本合計	5,672	41.2%	2,775	20.6%	2,897	104.4%	1,806
総資本	13,760	100.0%	13,463	100.0%	297	2.2%	12,478
DEレシオ	0.5倍		1.8倍				3.3倍
債務償還年数	0.8年		3.7年				5.3年

◆借入金は2,340百万円と前期比半減、自己資本は5,672百万円と倍増

◆当期未処理損失1,957百万円は平成17年6月の株主総会にて解消予定

キャッシュフロー計算書



(金額:百万円)	H17.3期	H16.3期	前期比増減
税引前当期純利益	2,901	951	1,950
減価償却費	615	723	- 108
売上債権の増加額	- 188	- 1,081	893
仕入債務の減少・増加額	- 105	1,058	- 1,163
その他	123	- 310	433
営業活動によるキャッシュフロー	3,346	1,341	2,005
投資活動によるキャッシュフロー	- 377	- 249	- 128
財務活動によるキャッシュフロー	- 2,537	- 1,106	- 1,431
現金及び現金同等物の増加・減少	430	- 16	446
現金及び現金同等物の期末残高	704	274	430

- ◆ 営業活動によるキャッシュフローは利益増加に伴い20億円増加
- ◆ 有利子負債の減少に伴い営業活動によるキャッシュフローで賄う比率が下がり、現金期末残高が156%増加

経営目標(H15/6)に対する実績



【経営基盤の強化】

- ◆ コスト競争力の強化 109百万円のコスト削減
- ◆ 製品販売力の強化 山形鋼は156千t 179千tへ23千t増加(14.7%増加)
- ◆ 適正なマージンの確保 安定的に利益計上

【売上高経常利益率を早期に10%へ】

- ◆ 17年3月期実績 20.9%を達成

【有利子負債をH18.3月までに30億円へ圧縮】

- ◆ 17年3月31日現在 26.4億円で減少

【4年以内に58億円(H15.6月)の累損解消】

- ◆ 17年3月31日現在 19.5億円 株主総会にて解消予定

同業他社(普通鋼電炉)比較



	順位	売上	経常利益	経常利益率	
H15.3期	1	トピー工業	トピー工業	川口金属工業	8.3%
	2	東京製鐵	東京製鐵	東京鐵鋼	3.8%
	3	エヌケーケー条鋼	日本製鋼所	東京鋼鐵	3.3%
	当社	15位	11位	3位	
H16.3期	1	東京製鐵	東京製鐵	東京鋼鐵	9.4%
	2	トピー工業	エヌケーケー条鋼	大和工業	8.9%
	3	エヌケーケー条鋼鋼	共英製鋼	東京製鐵	8.7%
	当社	14位	11位	1位	
H17.3期	1	東京製鐵	東京製鐵	東京製鐵	31.9%
	2	トピー工業	エヌケーケー条鋼	大和工業	31.6%
	3	エヌケーケー条鋼鋼	大和工業	住金スチール	22.7%
	当社	14位	13位	4位	20.9%

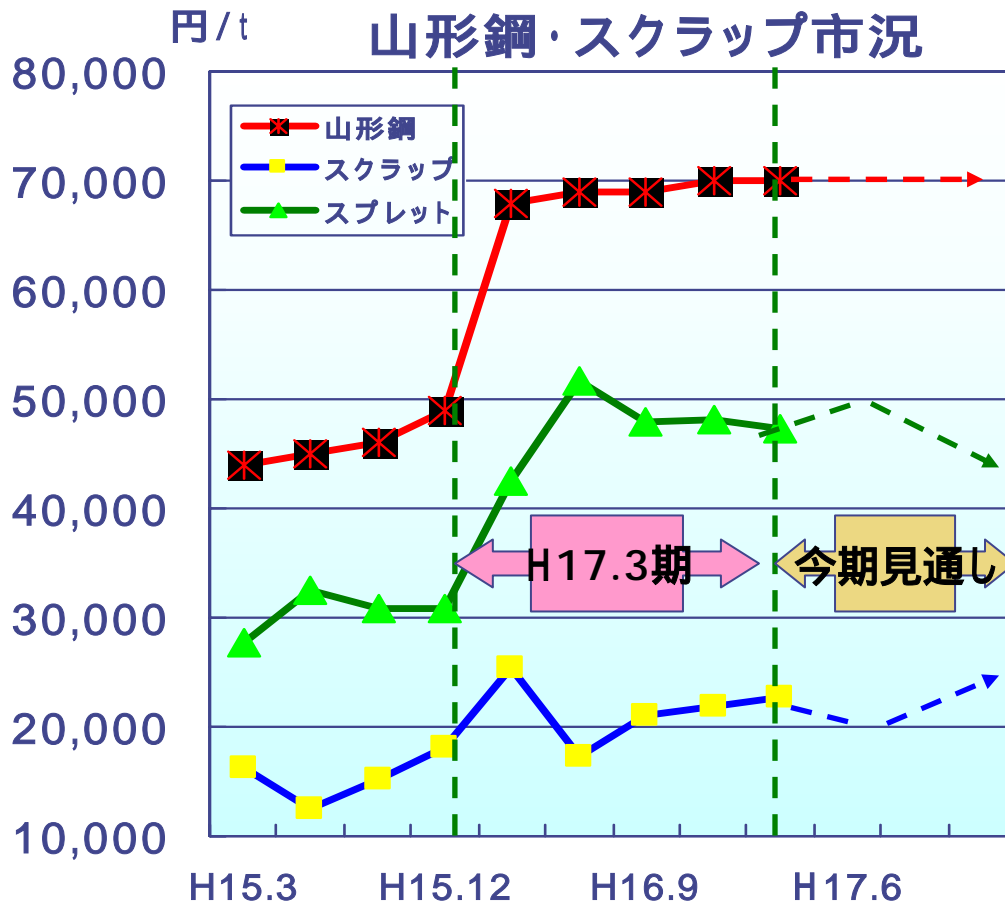
* 17.4.1 エヌケーケー条鋼はJFE条鋼に社名を変更しております

*大和工業は連結

出所:鉄鋼新聞社

H18.3期 計画

市場環境見通し



出所: 山形鋼 - 鉄鋼新聞社(問屋仲間相場)
スクラップ - 日本鉄源協会(関東)

◆ 山形鋼市況

- 需要は横ばい
- 製品価格維持

◆ スクラップ市況

- 輸出動向により変動
- 供給面の不安はない

◆ 海外マーケット

- 中国をはじめとするアジアの鋼材生産と消費は堅調だが、為替、原油、米国景気減速等により下落懸念ある

H18.3期 業績見通し



(単位:百万)

円)	H18.3期		H17.3期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売上高	15,470	100.0%	14,917	100.0%	553	3.7%
売上原価	12,150	78.5%	10,736	72.0%	1,414	13.2%
販管費	1,050	6.8%	1,011	6.8%	39	3.9%
営業利益	2,270	14.7%	3,169	21.2%	-899	-28.4%
経常利益	2,210	14.3%	3,113	20.9%	-903	-29.0%
当期純利益	1,300	8.4%	2,903	19.3%	-1,603	-55.2%

- ◆ 営業利益は原材料の高騰及び高止まり予想から28.4%の減益
- ◆ 当期純利益は法人税等の増加により減益 (- 55.2%)
- ◆ 復配予定 7円 / 株

H18.3期 経営方針

1. 災害0の継続

- ◆ 事故のない職場環境を作り上げ更なる企業価値向上へ

2. 環境に配慮した経営

3. 法令順守、透明度の高い経営

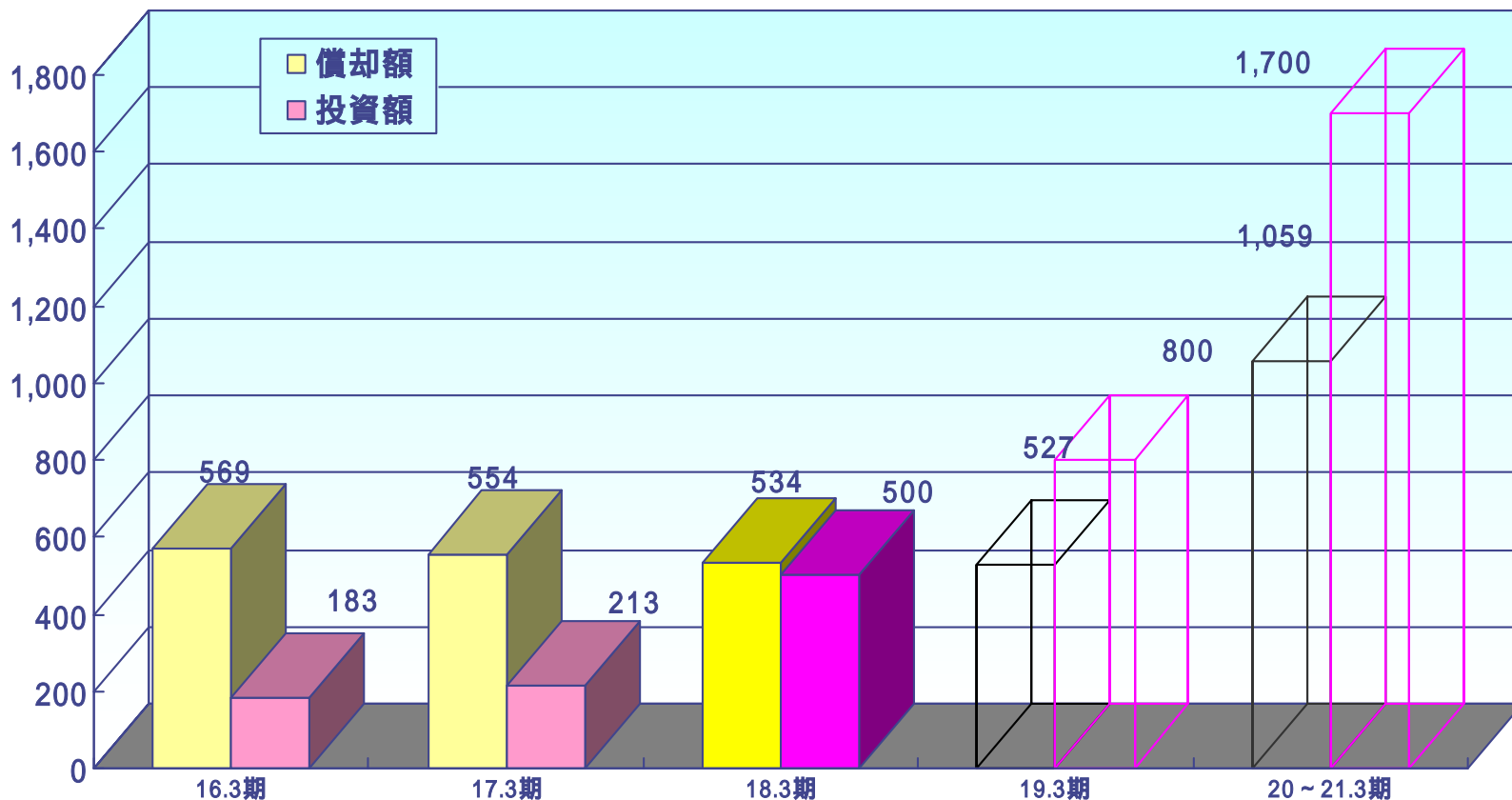
4. 高収益企業への挑戦

- ◆ 安定的に10%以上の売上高経常利益率を目指す
- ◆ 有利子負債の半減
- ◆ 内部留保を充実させ迅速な経営判断ができる体制づくり
- ◆ 少数精鋭による企業を目指す

更なる飛躍を目指す

- ◆ 原料・製品の需給状況による価格変動に左右されない**利益基盤の確立**
- ◆ 製鋼(半製品)と圧延(山形鋼)の**生産ギャップの縮小**
- ◆ 安定且つ秩序ある輸出**マーケットの開拓**
- ◆ **コスト競争力を高める設備投資**
- ◆ 顧客との連携強化による**用途開発及び市場開拓**
- ◆ **財務体質の強化**

設備投資計画

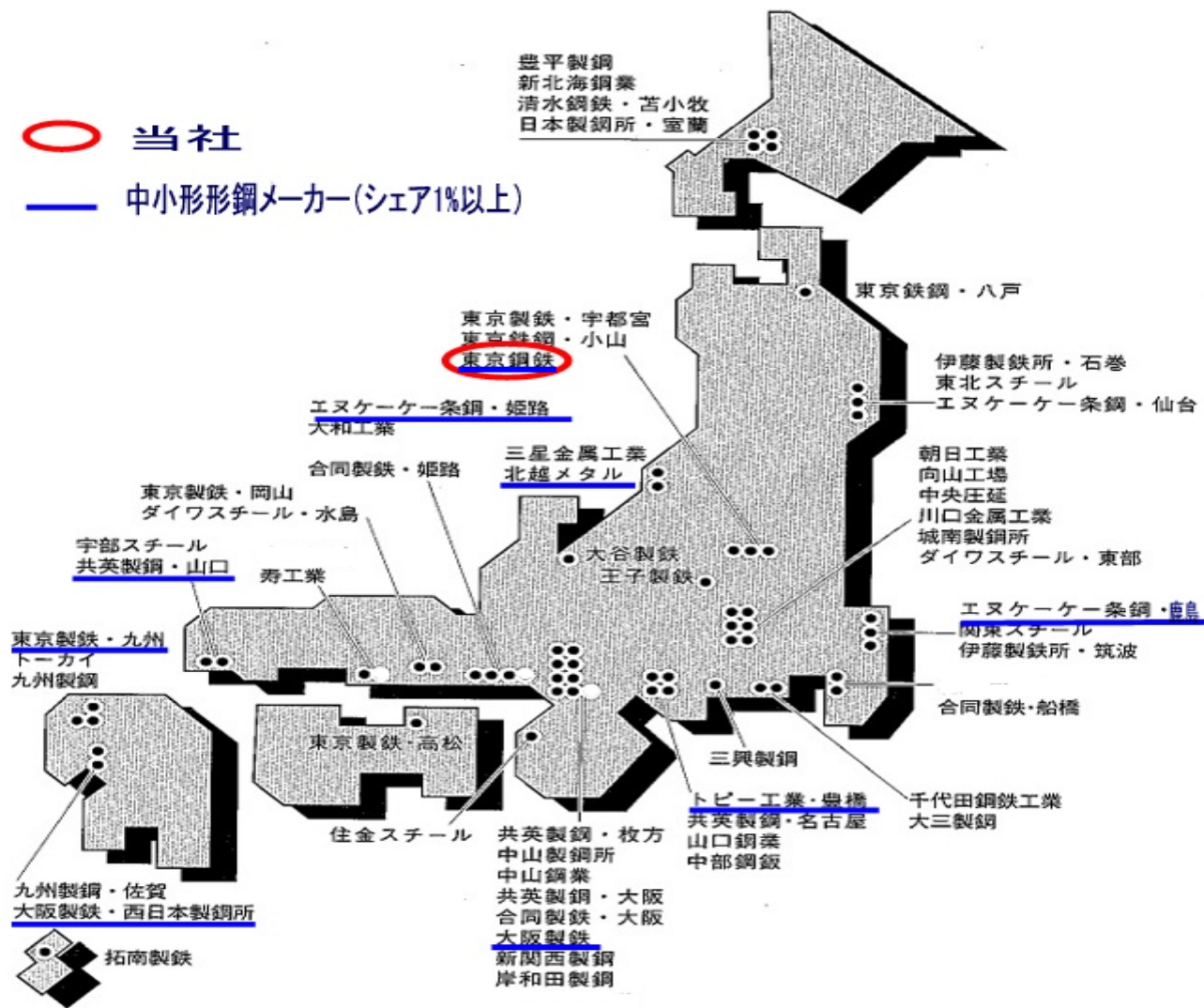


- ◆ 18.3期 コンパクトミルの基礎工事着工 総額8億円
- ◆ 今後3～4年で30億円前後の設備投資を実施し、維持更新及びコスト改善を図る

電炉分布図

○ 当社

— 中小形鋼メーカー(シェア1%以上)



出所: 産業新聞社

東京鋼鐵株式会社

開示担当役員 : 取締役企画部長・経理部長 新野善行
連絡先 : TEL 0285 - 21 - 0512
FAX 0285 - 25 - 5964
ホームページ : <http://www.kohtetsu.jp/>

将来見通しに関する注記事項

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります